



養父市立八鹿小学校 学校便り

R7 八鹿っ子

令和7年4月14日発行
第1号

八鹿小 HP



～ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成～

令和7年度のスタートです 八鹿小学校が始まりました

- 令和7年度、152年目の八鹿小学校が始まりました。お子様の進級・ご入学、誠にありがとうございます。
- 池田草庵先生が開いた「青谿書院」の流れを汲む私塾「山陰義塾」が、かつて本校敷地内にありました。その石碑が校長室の外に立っています。草庵先生の教えと東井義雄先生の教えの両方が息づく本校には、教育の大切さを知り、よりよい学びの場を創り出そうとする八鹿の人々の情熱が脈々と受け継がれてきました。子どもたちに出会って数日ですが、本校の子どもたちの「がんばることをよしとする」気質は、まさに受け継がれた風土の中で培われてきたと感じました。さあ、新しい年度が始まりました。
- 4月7日、令和7年度の最初の日には2～6年生までの全児童がそろいました。子どもたちは、新しい学年になった「どきどき」と「わくわく」に満ちた顔つきで登校してきました。やる気いっぱいスタートできたことを嬉しく思っています。
- 始業式では、自分の心をまっさらにして、目標を持とうという話をしました。やる気も、目標も、自分の中にしかありません。まさに「自分は自分を創っていく責任者」として、なりたい自分の姿をしっかりと決めて、目標達成に向けて力いっぱいがんばる一年にしてほしいです。
- 今年度も『よろこびが生まれる学校 ～子どもたちの「わくわく」を大切に、誰一人取り残さない教育の創造～』を教育スローガンとして掲げます。子どもたちが成長していくための最大のエネルギーは「よろこび」にあると考えます。子どもたちが、新しい学びに向かうとき、新たな挑戦をするときのわくわくする気持ちを大切に、あらゆる授業や行事が子どもたちのよろこびを生み出すものとなるよう、全教職員一丸となって、教育活動を創造していきます。
- 学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育て支えることで、子どもたちが味わうよろこびはより大きく深いものになるはずです。保護者・地域の皆様には、一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



■ ご入学おめでとうございます ～152回目の新入生を迎えました～

春のあたたかなひざしに包まれた日となりました。4月8日、令和7年度入学式を挙行了しました。42名の新1年生が入学しました。

玄関でクラス分けを見て、下駄箱にくつを入れ、ドキドキしながら6年生に名札をつけてもらいました。教室で



担任の先生や友だちと出会いました。お兄さん、お姉さんに手を引かれて入場しました。1年生の子たちにとって、それぞれのご家庭にとって、忘れられない1日になったことと思います。担任の先生の呼名に、ひとりひとり大きな声で返事ができました。「あんぜん」「あいさつ」「ありがとう」の3つの約束を守って、毎日元気に登校してほしいと願います。たくさん学んで遊んで、ニコニコ下校できるよう、全教職員で支援していきます。

■ 転出・転入職員の紹介

【転出】	【転入】
藤原 琢万 教頭（養父市立関宮学園前期課程へ）	松井 功 教頭（養父市立関宮学園前期課程より）
松村 真紀 先生（養父市立広谷小学校へ）	池田 哲郎 先生（養父市立広谷小学校より）
小西 優一 先生（養父市立建屋小学校へ）	山田 均 先生（養父市立高柳小学校より）
鳥居 昂平 先生（養父市立高柳小学校へ）	森田 潤 先生（養父市立伊佐小学校より）
藤田 麻衣 先生（養父市立高柳小学校へ）	柴垣 竜太 先生（養父市教育会館より）
長村 愛 先生（朝来市立梁瀬小学校へ）	谷垣 美里 先生（新規採用）
村尾 麻衣 先生（兵庫県教育会館へ）	藤原 良子 先生（引き続き）
藤原 良子 先生（ご退職）	

このたびの異動で8名の職員が転出・退職いたしました。転出職員は、別の職場で新たな一步を踏み出します。本校在任中、保護者・地域の皆様には、たいへんお世話になり、ありがとうございました。

また、新しく7名の職員が転入してまいりました。八鹿小学校のよき伝統を引き継ぎつつ、新たな風を吹き込みたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

■ 令和7年度 八鹿小学校職員の紹介

令和7年度は、6年生が学年単級となり、2つの特別支援学級と合わせて合計13学級です。計27名の職員スタッフで学校を運営していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

校 長	増田 真知子	3年2組	川島 明子	児童生徒支援	池田 哲郎
教 頭	松井 功	4年1組	松山 真紀	主幹教諭マネジメント (図工・書写・音楽)	田村 良子
あおぞら学級	米田 美穂	4年2組	柴垣 竜太	養護教諭	藤原 良子
そよかぜ学級	藤原 拓真	5年1組	森田 潤	副主幹	田村 二夫
1年1組	谷口 美紀	5年2組	崎尾 豊武	教育支援	圓山 光
1年2組	米田 海愛	6年	名村 仁		村田 奈津紀
2年1組	山田 均	専科（音楽）	米田 玲子	スクール・サポート・ スタッフ 地域コーディネーター	小橋 千代子
2年2組	西山 愛沙	専科（理科）	高井 伸悟	スクール・ カウンセラー	中江 紀子
3年1組	谷垣 美里	学校生活支援 (通級担当)	萩坂 涼	校 務 員	南 珠美

■ 「ようかっ子の日」の取組

平素より、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本校ではゆとりとメリハリのある学校生活をおくれるように、という趣旨で今年度も水曜日等の短縮時程の取組を行います。令和7年度は「ようかっ子の日」（月に1回程度。給食後、13：30一斉下校）として位置づけ、子どもたちが自主的・自律的な生活を送れるよう取り組んでまいります。

<趣旨>

児童：自主学習、読書、お手伝いなど、子どもたちの自主的・自律的な生活の時間とします。時間の使い方や過ごし方については、学校でも指導します。

教職員：業務改善の取組をさらに進めるとともに、教育活動のさらなる充実に向けて諸会議や研修等の時間を確保します。特に自主的な研修の時間を生み出し、子どもたちにその成果を還元します。

みんながみんなを大切にしあい、いばったり、いばられたり、ばかにしたり、ばかにされたりする関係をなくすことができた教室で、学力はほんとうのものが育ちはじめるようである。

「東井義雄一日一言」（米田啓祐・西村徹編）より